

# WealthNavi's History

”  
働  
く  
世  
代  
に  
豊  
か  
さ  
を  
“

ウェルスナビ株式会社  
代表取締役CEO

柴山和久

東京大学法学部、ハーバード・ロースクール、INSEAD卒業。ニューヨーク州  
弁護士。日英の財務省で合計9年間、予算、税制、金融、国際交渉に参画す  
る。その後、マッキンゼーでは、ウォール街に本拠を置く機関投資家の資産  
運用を1年半サポート。次世代の金融インフラを構築したいという想いから、  
2015年4月にウェルスナビを創業。

## Trigger

きっかけは  
日米の“金融格差”だった

ある年のクリスマス休暇。米国人の妻の両親から「数億円の金融資産がある」と聞かされて、ウェルスナビCEO・柴山和久は唖然とした。

日本人である自分の両親と同世代なのに、金融資産の差は10倍。毎月の給与の大半を資産運用に充てたか、銀行預金に委ねたかで、これだけ差が付いた。

当時、マッキンゼーで、10兆円の資産を持つ機関投資家の資産運用をサポートしていた。駆使するアルゴリズムはいわば数式。「運用する資金は、10兆円でも100万円でもいいはずだ」とひらめいた。

両親が若い頃、当たり前のように資産運用ができれば、“10倍の差”は生じなかったのではないかと。「一生懸命に働く誰もが、資産を育てられる世の中にしたい」。そう考え、起業を決めた。

## Vision

目指すは  
「資産運用のインフラ」

「WealthNavi (ウェルスナビ)」は、ノーベル賞受賞者が提唱する理論にもとづく、全自動の資産運用サービスだ。6つの質問からその人に合った運用プランを導き、忙しいビジネスパーソンに代わって資産を育てる。

財務省出身の柴山は、かねて人々の暮らしを支えたいという思いが強かった。いま、誰でも世界水準の資産運用ができるWealthNaviを、新たな金融インフラへ育てようとしている。「すべての人が安心して使える存在になりたい。働く世代の声にならない声をすくい取っていく」。

この5月には、JALマイレージバンク会員向けに「WealthNavi for JAL」が始動した。資産運用に充てる時間を、大切な人と旅する時間へ。日本の働く世代を豊かにすべく、WealthNaviの挑戦が始まった。(敬称略)



全自動で、  
世界レベルの資産運用

**WealthNavi for JAL**

※一般社団法人日本投資顧問業協会「契約資産状況(最新版)平成29年12月末現在」よりモーニングスター社調べ(平成30年4月時点)

商号等：ウェルスナビ株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2884号  
加入協会：日本証券業協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会

●WealthNaviは、投資一任契約に基づき、お客様に代わって資産の管理・運用を行います。海外ETFへ投資を行いますので、預かり資産の時価評価額は大きく変動する可能性があります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。運用による損益はすべてお客様に帰属します。●お客様には当社の提供する一連のサービスに対し、手数料をご負担いただきます。手数料額は日々の時価評価に応じ計算され計算期間中累計されるため、事前に金額または上限額を表示することができません。●ご負担いただく手数料等およびリスク情報につきましては契約締結前交付書面等をご覧ください。

## JALとウェルスナビが提携開始

資産運用でマイルもたまる!!  
資産運用開始 200マイル + 初月 150マイル ... 12か月目 150マイル ...

初年度は年間2,000マイルがたまる! ※資産評価額300万円の場合 ※2年目以降は年間1,800マイル

## 搭乗ボーナスマイルキャンペーン

[キャンペーン期間8月31日まで]

WealthNavi for JALにて資産運用開始+JALグループ便搭乗で

国際線搭乗 1,000マイル OR 国内線搭乗 500マイル プレゼント!



キャンペーン詳細はコチラ JAL ウェルスナビ 検索